

京都第二赤十字病院 医師労働時間短縮計画

計画期間

令和6年4月～令和9年3月末

対象医師

- 循環器内科医師 (10名 (B: 4名))
- 消化器内科医師 (15名 (B: 6名))
- 神経内科医師 (8名 (B: 1名))
- 外科医師 (11名 (B: 8名))
- 心臓血管外科医師 (3名 (B: 2名))
- 脳神経外科医師 (4名 (B: 3名))
- 整形外科医師 (11名 (B: 6名))
- 救急科医師 (14名 (B: 3名))

1. 労働時間と組織管理 (共通記載事項)

(1) 労働時間数

循環器内科医師 (10名 (B: 4名))

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	774 時間 06 分	1219 時間 29 分	981 時間 00 分
最長	1570 時間 14 分	1789 時間 49 分	1237 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	2 人 (18.2%)	10 人 (100.0%)	5 人 (50.0%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)

消化器内科医師 (15名 (B: 6名))

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	829 時間 08 分	1042 時間 03 分	913 時間 00 分
最長	1271 時間 30 分	1525 時間 17 分	1252 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	3 人 (20.0%)	9 人 (64.3%)	5 人 (35.7%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)

神経内科医師（8名（B：1名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	652 時間 04 分	960 時間 00 分	872 時間 00 分
最長	957 時間 53 分	1200 時間 00 分	1200 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	1 人 (10.0%)	4 人 (36.4%)	3 人 (27.3%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)

外科医師（11名（B：8名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	1005 時間 18 分	1184 時間 37 分	1293 時間 00 分
最長	1734 時間 25 分	1860 時間 00 分	1771 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	7 人 (53.8%)	8 人 (66.6%)	8 人 (72.7%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)

心臓血管外科医師（3名（B：2名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	1094 時間 54 分	1171 時間 52 分	1202 時間 00 分
最長	1386 時間 35 分	1399 時間 36 分	1552 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	2 人 (66.7%)	2 人 (66.7%)	2 人 (66.7%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)

脳神経外科医師（4名（B：3名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	790 時間 33 分	1244 時間 21 分	1107 時間 00 分
最長	1551 時間 15 分	1708 時間 17 分	1475 時間 00 分
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	2 人 (33.3%)	3 人 (75.0%)	3 人 (75.0%)
1,860 時間超の人数・割合	0 人 (0.0%)	0 人 (0%)	0 人 (0%)

整形外科医師（11名（B：6名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	770時間37分	1049時間04分	1030時間00分
最長	1078時間10分	1389時間34分	1466時間00分
960時間超～1,860時間の人数・割合	2人（20.0%）	7人（58.3%）	6人（54.5%）
1,860時間超の人数・割合	0人（0.0%）	0人（0%）	0人（0%）

救急科医師（14名（B：3名））

年間の時間外・休日労働時間数	令和5年度実績	令和6年度目標	計画期間終了年度の目標
平均	954時間12分	1541時間25分	1212時間00分
最長	1862時間33分	1860時間00分	1836時間00分
960時間超～1,860時間の人数・割合	7人（50.0%）	12人（100.0%）	10人（76.9%）
1,860時間超の人数・割合	1人（7.1%）	0人（0%）	0人（0%）

（2）労務管理・健康管理

【労働時間管理方法】

令和5年度の実績	勤怠管理システムによる管理
当年度の実績目標	・ 確実な出退勤記録・速やかな時間外労働申請の徹底 ・ 診療等部長会議で就業規則・就業管理システム等に関する研修会を実施する
計画期間終了年度の実績目標	上記事項に取り組む

【宿日直許可の有無を踏まえた時間管理】

令和5年度の実績	再申請に向けての勤務体制検討
当年度の実績目標	労働基準法施行規則第23条の宿日直許可の再申請を行う
計画期間終了年度の実績目標	宿日直許可に基づき適切に取り組む

【医師の研鑽の労働時間該当性を明確化するための手続等】

令和5年度の取組実績	特になし
当年度の取組目標	労働時間と自己研鑽についての基準の作成及び周知徹底
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

【労使の話し合い、36協定の締結】

令和5年度の取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・労働組合との協議の場を適宜設けた。 ・職員代表と協議・締結し、届け出た36協定を管理・業務連絡会議にて周知した。
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・上記事項に取り組む ・B水準適用診療科の医師と労働組合との意見交換の場を設ける。
計画期間終了年度の取組目標	同上

【衛生委員会、産業医等の活用、面接指導の実施体制】

令和5年度の取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会を月1回開催した ・健康診断を年2回実施した ・時間外100時間以上/月の者に対し必須として面接指導実施（80時間以上の者は希望者のみ）
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	同上

【追加的健康確保措置の実施】

令和5年度の取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・面接指導実施医師の選定（4名を選定） ・必要な研修の受講（2名が実施済）
当年度の取組目標	連続勤務時間制限、勤務間インターバル確保及び代償休息確保を可能とする勤務体制とし、対象医師への面接指導を漏れなく実施する
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

(3) 意識改革・啓発

【管理者マネジメント研修】

前年度の取組実績	国等が実施する病院長向けの研修会に病院長が参加する
令和7年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

(4) 策定プロセス

各職種（医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、理学療法士、臨床工学技士、臨床検査技師、管理栄養士、事務）が参画する職種間役割分担委員会を開催し、この計画の案の検討を行った。本計画は、イントラネットに掲示し、職員に周知している。

2. 労働時間短縮に向けた取組（項目ごとに任意の取組を記載）

(1) タスク・シフト／シェア

【看護師】

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none">・ 事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血、検査の実施・ 血管造影・画像下治療（IVR）の介助
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none">・ 上記事項に取り組む・ 特定行為研修修了者の育成
計画期間終了年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none">・ 上記事項に取り組む

【薬剤師】

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期における薬学的管理 ・ 院内 PBPM(Protocol Based Pharmacotherapy Management) の実践 ・ 包括合意項目による外来処方問い合わせ不要 PBPM の実践 ・ 平日日勤帯での初療室における薬剤師配置 ・ 医療安全推進室における薬剤師配置 ・ 薬剤師外来および外来ケモ室における薬学的管理 ・ 手術室における薬学管理（麻酔薬調製、疼痛管理等） ・ アンギオ室の薬品カート運用 ・ アンギオ室への薬剤師配置（複数年計画）
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記事項に取り組む ・ 中央点滴室における薬学的管理
計画期間終了年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記事項に取り組む ・ 内視鏡センターにおける薬学的管理（複数年計画） ・ 内視鏡センターへの薬剤師配置（複数年計画） ・ 透析センターにおける薬学的管理（複数年計画） ・ 透析センターへの薬剤師配置（複数年管理）

【診療放射線技師】

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常所見を発見した際の報告（STAT 画像報告） ・ 技師による静脈路確保と放射性医薬品及び造影剤投与（RI・MRI）
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記事項に取り組む ・ 診療放射線技師による造影剤または放射性医薬品投与のための静脈路確保の拡大 ・ 手術室への診療放射線技師配置（複数年計画）

【理学療法士・作業療法士・言語聴覚士】

計画策定時点での取組実績	リハビリテーション総合実施計画書の記載、説明、交付等
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

【臨床工学技士】

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・人工心肺を施行中の患者の血液・補液及び薬剤の投与量の設定及び変更 ・一部の生命維持管理装置を装着中の患者の移送
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為
計画期間終了年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・上記事項に取り組む

【臨床検査技師】

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外来における採血業務 ・検査オーダーの修正 ・腹部超音波検査実施に向けた人材育成、検査の実施。
当年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・腹部超音波検査の実施、実施比率の拡大。
計画期間終了年度の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・上記事項に取り組む ・負荷心電図検査等における生体情報モニターの血圧や酸素飽和度などの確認

【管理栄養士】

計画策定時点での取組実績	栄養再指導のオーダーと予約変更
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

【医師事務作業補助者】

計画策定時点での取組実績	医師事務作業補助体制加算 15 対 1 の体制で医師の具体的指示の下、診療録等の代行入力を行う。
当年度の取組目標	医師事務作業補助者の配置先の拡大
計画期間終了年度の取組目標	上記事項に取り組む

(2) 医師の業務の見直し

計画策定時点での取組実績	病状説明の勤務時間内実施と患者・家族への周知徹底
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	宿日直体制や分担の見直し

(3) その他の勤務環境改善

計画策定時点での取組実績	休日・時間外における病院代表電話自動音声案内や時間外選定療養費を導入。休日・時間外に救急外来を受診する軽症患者の抑制をおこなった。
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	・生成 AI による文書作成補助の導入

(4) 副業・兼業を行う医師の労働時間の管理

計画策定時点での取組実績	副業、兼業先の労働時間について、所定様式で月初に実績を報告
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間終了年度の取組目標	勤怠管理システムからの申請を可能とする

(5) C-1 水準を適用する臨床研修医及び専攻医の研修の効率化

計画策定時点での取組実績	該当なし
当年度の取組目標	該当なし
計画期間終了年度の取組目標	該当なし